

J-FEST 秋祭り2018の実施に関する仕様書

1 時期

2018年11月中の連続する土日(計2日間)
(2018年11月10日(土), 11日(日)を想定)

2. 開催都市・会場

モスクワ市, 市内の屋内施設
(コスモスホテルを想定)

3. 委託事業概要

(1)映画・コンサートホールでのイベント

(ホール)の想定収容人数: 1, 000人前後)

(ア)新作日本映画上映

各日ごとに異なる新作(又はロシア未公開)映画を1日1回上映できることが望ましい。

(イ)日本人アーティストによるステージ・ショー

アニメ声優のコンサート, 現代ダンスパフォーマーのショーなど, 現代日本文化ファンがロシア人が楽しめる大型ショー(1時間前後)を少なくとも1日1回開催する。さらに, その他のアーティストによる短時間のショーなども追加的に開催されることが望ましい。

(ウ)レクチャー又はトークショー

漫画家(例: 武内直子さんなど), 作家, ファッション・デザイナーによるレクチャー, 上記(イ)のアーティストによるトークショーなど, 現代日本文化をテーマとしたもの。質疑応答の時間を含めて1時間程度のものを, 少なくとも1日1回開催する。

(エ)一般ロシア人参加型の各種コンテスト, ショー

コスプレコンテスト, カラオケ大会, ゴシック・ロリータショー, J-POP ダンス大会など, 一般の愛好家が参加可能なコンテスト, ショーを開催する。

(2)日本文化ワークショップ, デモンストレーション

日本文化の普及に従事するロシアの団体・文化芸術家や, 日本から招へいする文化芸術家の協力を得て, 来場者が直接日本文化に触れることのできるワークショップ及び/又はデモンストレーションを開催。紹介する文化芸術のジャンルは, 現代文化のみならず, 伝統文化も対象とする。1日当たり4~5種類前後のワークショップ及び/又はデモンストレーションを開催。ワークショップの参加者数は, ワークショップのジャンルに依るが, 1回20名程度を想定。

(3)日本を広報する各種ブース(適宜)

例えば日本の技術力やクールジャパンなどの広報につながるブースを10~15ほ

ど設置すべく、日系企業などの出展希望者を募り、出展をアレンジ・実施する。ただし、個々の企業の製品の紹介や展示・試食は可能であるが、販売行為は不可とする。

4. 事業経費として計上可能な支出項目

会場借料

設備・機材費

設営費

警備・安全対策費

出演者・協力者に係る謝礼金、移動費、宿泊費、食費、査証取得経費

機材・資材等の輸送費

入場料徴収に係る経費

広報経費

コンテスト等の景品

通訳・臨時スタッフなど外部の者の雇用費、事業の実施に必要な各種人件費

映画の上映権購入費、翻訳・字幕作成経費

付加価値税、法人税等の諸税

事業委託業者の運営管理費、予備費

5. 経費概算見積書の作成及び委託事業の実施に関する留意事項

- (1) 入場料や上記3. の各種事業への参加費は無料とすることを原則とする。ただし、
適当な価格の入場チケットを販売した収入を会場借料に充てる等の対応は可能とする。
- (2) 委託事業への出演の枠外で行われる、日本人アーティスト等による私的なモスクワ市内視察等に係る経費（視察先施設の入場料等）は計上しない。
- (3) 業務受託者は、委託者である在ロシア日本国大使館の指示に従い、業務及び業務に関連する調整等を行うこと。
- (4) 業務受託者は、委託事業の実施に係る広報（特に、集客のための事前広報）をしかるべく展開すること。

（了）